★ オルタナティブ・サミット

市民サミット2008

People's Summit 2008

期間：7月6日（日）～8日（火）

場所：札幌コンベンションセンター／北海道大学学術交流会館
北海道クリスチャンセンター／札幌エルプラザ 環境研修室

Sapporo People's Weeks on G8

市民G8ウィークス

7月1日～7月10日

7月1日から10日間、日本や世界の人たちが、札幌に集まり
G8サミット（首脳会議）に対して、市民の声を発信します。



世界は
きっと
変えられる

We can change the world



会場MAP



至小樽
北海道大学
2
3
合同庁舎
4
5
北口広場
ヨドバシカメラ
札幌駅
札幌中央郵便局
紀伊国屋書店
大丸
JRタワー
札幌駅
札幌駅
東急
SEIBU･Loft
ホテルモントレ札幌
6
北7条
北6条
北5条
植物園
7
北海道庁
鉄道病院
北3条
北2条
創成川
厚生年金会館
石山通
時計台
北1条
9
Info Point
市役所
札幌市民ホール
西11丁目駅
13
12
大通駅
大通駅
札幌テレビ塔
バス
中央区役所前
後楽園ホテル
西8丁目
西4丁目
三越
丸井今井
南1条
東急ハンズ
二条市場
西11丁目
西10丁目
西9丁目
西8丁目
西7丁目
西6丁目
西5丁目
西4丁目
西3丁目
西2丁目
西1丁目
東1丁目
南2条
10 11
南3条
南4条
すすきの駅
資生館小学校前
ホテル東急イン
すすきの
すすきの交番
豊水すすきの駅
南5条
南6条
南7条
南8条
南9条
地下鉄東西線
地下鉄東豊線
地下鉄南北線
東本願寺前
Info Center
山鼻9条
中島公園駅
豊平館
キタラ
豊平川
南大橋

会場名・住所・電話

❶ **札幌コンベンションセンター**
白石区東札幌6条1丁目1-1
☎011-817-1010

❷ **北海道大学 学術交流会館**
北区北8条西5丁目
☎011-706-2141

❸ **札幌エルプラザ**
北区北8条西3丁目
☎011-728-1222

❹ **北海道クリスチャンセンター**
北区北7条西6丁目
☎011-736-3388

❺ **北海道自治労会館**
北区北6条西7丁目
☎011-747-1457

❻ **共済ビル（共済ホール）**
中央区北4条西1丁目
☎011-251-7333

❼ **かでる2・7**
中央区北2条西7丁目
☎011-204-5100

❽ **サッポロファクトリー煙突広場**
中央区北2条東3丁目
☎011-207-5233

❾ **札幌市教育文化会館**
中央区北1条西13丁目
☎011-271-5821

❿ **シアターキノ**
中央区狸小路6丁目　南3条グランドビル2F
☎011-231-9355

⓫ **フリースペースATTIC**
中央区南3条西6丁目　長栄ビル4F
☎011-676-6886

⓬ **大通公園西6丁目広場** Info Point

⓭ **大通公園西8丁目広場**

♥ **国際交流インフォセンター**
南8条西2丁目（旧豊水小）アウ・クル内

★ **生活支援型文化施設　コンカリーニョ**
西区八軒1条西1丁目　ザ・タワープレイス1F
（JR琴似駅直結）
☎011-615-4859

★ **札幌市生涯学習センター　ちえりあ**
西区宮の沢1丁目1-10（地下鉄東西線宮の沢駅直結）
☎011-671-2200







G8サミット先住民族環境映画祭

日時 6月28日（金）～7月5日（土）

料金 1作品券1,000円（高校生以下800円）
3作品券2,400円

会場 4日までシアターキノ
5日フリースペースATTIC

主催 NPO法人北海道コミュニティシネマ・札幌
☎011-231-9355
http://theaterkino.net/

【上映作品】
「イヨマンテ」「神聖なる真実の儀式」「アベナキの人々」「WAIA」「水になった村」「船、山にのぼる」「赤貧洗うがごとき」「アース」「プラネットアース」「剥き出しの地球・南極大陸」の10作品

【シンポジウム1】
＜先住民族の映像＞6/28（土）18:30～
【パネラー】萱野志朗、結城幸司、スティーブン・ケント

【シンポジウム2】
＜環境とアート＞7/2（水）20:15～
【パネラー】本田孝義、磯崎道佳、小田井真美

【監督トーク】
6/29（日）10:00～阿部幹雄
7/5（土）12:00～床田和隆

「先住民族サミット」アイヌモシリ2008

2008年7月、G8首脳会談に先立ち、「先住民族サミット」アイヌモシリ2008を開催します。世界の先住民族とともに、未来のため、地球のため、私たちの声を発信します

日時 7月1日（火）9:30～17:00
▶平取中央公民館（沙流郡平取町本町88-1）
□開会式・基調講演・発表

日時 7月2日（水）9:30～17:00
▶平取中央公民館/沙流川歴史館/萱野茂アイヌ資料館
□ワークショップ・フィールドワーク

日時 7月3日（木）13:00～17:00
▶札幌
□ワークショップ・音楽祭（札幌ピリカコタン）

日時 7月4日（金）13:30～17:00
▶札幌コンベンションセンター
□全体会・「先住民族宣言」

18:00～21:00
▶札幌コンベンションセンター
□音楽祭・交流会

料金 無　料（なるべく事前連絡）

主催 「先住民族サミット」アイヌモシリ2008事務局
☎090-9431-3847 http://www.ainumosir2008.com/

平和のために提言する世界宗教者会議 ～G8北海道洞爺湖サミットに向けて～

日時 7月2日（水）10:00～20:30
□開会式、全体会議。Ⅰ～Ⅲ、レセプション

7月3日（木）9:00～15:30
□全体会議、Ⅳ Ⅵ、宣言書採択、
平和の祈り、閉会式

料金 3,000円（要事前申込）

会場 札幌コンベンションセンター

主催 財）世界宗教者平和会議日本委員会
☎03-3384-2337



「軍隊／基地と女性」国際シンポジウム

日時 7月3日（木）1部 13:00～17:30
2部 18:30～21:00

料金 2部通し　2,000円（学生・海外参加者1,000円）
どちらか1部　1,000円（学生・海外参加者500円）

会場 北海道クリスチャンセンター　ホール

主催 「軍隊／基地と女性」国際シンポジウム実行委員会
☎011-261-6883

北海道の自衛隊基地内で起き、提訴された性暴力事件は、「軍隊と女性、人権、民主主義」を鋭く問うものでした。各地域・国での基地の存在による人権侵害を検証し、とりわけ女性の人権を守り、米軍再編を止めようと活動している方々と「軍隊とは何か」を語りましょう。

・高里鈴代
（沖縄／基地・軍隊を許さない行動する女たちの会）
・高維京（コ ユギョン）
（韓国／在韓米軍犯罪根絶運動本部）
・ファナイ・カストロ
（グアム／チャモロネーション）

女性の人権フォーラム　立ち寄りおしゃべりどころ「安全」

日時 7月3日（木）～9日（水）

料金 無　料

会場 札幌エルプラザ　小会議室

主催 G8女性の人権フォーラム
☎047-376-6556
（アライズ総合法律事務所内）
http://g8womensrightsforum.blog82.fc2.com

女性たちが集まり、語り、運動を紡ぎだしていく、情報交換、意見交換、交流の場です。

ゆらぐ新自由主義・IMF体制 ～自由・平等・互恵の経済秩序をめざす世界の動き～

日時 7月4日（金）18:30～20:30

料金 500円

会場 札幌エルプラザ　中研修室

主催 「平和で公正な世界を」
サミット北海道連絡会
☎011-815-8181

【講　師】
橋本努さん（北大経済学部准教授）。
サブプライム問題と先進諸国での金融不安の広がり。
食料品価格の世界的な高騰と食糧危機の拡大･･･。
アメリカのユニテラリズム（単独行動主義）と結びついた、経済グローバル化の矛盾が表面化するなかで、新しい経済秩序確立をめざす動きが、世界ではじまっています。
新自由主義にもとづく、先進諸国による世界経済支配に代わる、「もう一つの世界」を考えます。

女性の人権フォーラム「G8 女性の人権 フォーラム ～女が安心して生きられる日本を！世界を！」

日時 7月4日（金）第1部／13:00～16:40
第2部／17:30～20:00
第3部／20:00～21:30

料金 第1部・第2部／通しで1,000円
第3部／1,000円

会場 札幌エルプラザ　3階ホール

主催 G8女性の人権フォーラム
☎047-376-6556
（アライズ総合法律事務所内）

●第1部　日本国内の女性の人権課題からの問題提起：アイヌ民族女性からの発言、日本の女性労働者の実態、女性に対する暴力と闘う、沖縄から見えるもの、在日外国人女性からの発言、あらゆる差別を見直す、など。
●第2部　G8に向けた女性の人権についての問題提起：「アフリカの女性とHIV/AIDS」（ノエリン・カレエバ）、「女性労働者とFTAの影響」（Lucia Victor Jayaseelan）及び移住女性のためのエンパワメントセンター「カラカサン」よりメンバーからの発言など（予定）。
●第3部／交流会
口は食べるよりも、話すために使うこの日この時間。伝えることは山ほどありそう。チラシや名刺を抱えておいでください。

劇団モムコル（fromソウル）「リアカーティジボジダ（リアカーがひっくり返る）」

日時 7月4日（金）19:30
5日（土）15:00　開場は開演の30分前

料金 【前売】一般2,500円（当日3,000円）
学生1,500円（当日2,000円）

会場 生活支援型文化施設コンカリーニョ

主催 NPO法人コンカリーニョ
☎011-615-4859
http://www.concarino.or.jp

身体と物体の関係性を重点に創作活動を続けているソウルのカンパニー公演。1970年代の貧しいながら、明日への大きな希望を持っている時代を背景し、リヤカーやふとんなどのオブジェをモチーフに、言語に頼らない身体表現で物語を構築していく。

食糧主権国際フォーラム

- 日時 7月4日（金）10:00〜16:00
- 料金 5,000円（道外）
3,000円（道内）
- 会場 共済ホール
- 主催 農民連 他
☎011-721-3677

世界各国の農民・労働者・消費者が一堂に会し、「気候変動」や「新しい飢餓」の現状を報告しあいます。地球温暖化を防ぎ、農民のくらしと食の安全を守るため、新自由主義に対抗する「食糧主権」の確立を訴えます。

「平和で公正な世界を！」国際シンポジウム

- 日時 7月5日（土）
18:00〜20:30(予定)
- 料金 1,000円
- 会場 かでる2·7 大ホール
- 主催 「平和で公正な世界を」
サミット北海道連絡会、他
☎011-815-8181

【スピーカー】

高草木 博（日本原水爆事務局長）

アンナ・ネメンツォ（フィリピン）、他

食糧主権リレートーク

- 日時 7月5日（土）10:00〜12:00
- 料金 無 料
- 会場 大通公園西6丁目広場
- 主催 農民連 他
☎011-721-3677

世界各国の農民・労働者・消費者らが、暮らしの安心と食の安全を求めて次々にアピールする。民族色豊かなパフォーマンスもあり。札幌市民の飛び入り参加も歓迎します。

G8サミットを問う集会

- 日時 7月5日（土）18:00〜22:00
- 料金 無 料
- 会場 札幌エルプラザ 3階ホール
- 主催 G8サミットを問う連絡会
国際民衆連帯ワーキンググループ
☎090-2730-6365
http://www.jca.apc.org/alt-g8/?q=ja/node/215

【基調講演】

ウォールデン・ベロー（フィリピン）

その他ゲストスピーカー多数

牛飼い人の街頭宣伝

- 日時 7月5日（土）12:00〜13:00
- 料金 無 料
- 会場 大通公園西4丁目広場など
- 主催 農民連 他
☎011-721-3677

酪農関係者のパフォーマンスなど「国際イモ年」と共同して十勝のジャガイモの配布も。

自然エネルギー都市サミット

- 日時 7月5日（土）10:00〜18:00
- 料金 無 料（同時通訳あり）
- 会場 札幌コンベンションセンター
特別会議場
- 主催 環境エネルギー政策研究所
北海道グリーンファンド
☎011-280-1870

知事、市長など、国内外の先進的自治体の首長を集め、各自治体の現状をを報告し自然エネルギー政策促進における自治体の役割を意見交換します。また、国政レベルで活動する自然エネルギー推進議員連盟より、国における自然エネルギー政策推進の必要性について報告します。自治体レベルの動きを加速することにより、国レベルの施策を後押しし、G8洞爺湖サミットに集う首脳たちにメッセージを発します。

チャレンジ・ザ・G8サミット 1万人のピースウォーク

- 日時 7月5日（土）13:00〜集会
15:00〜ピースウォーク
- 料金 無 料
- 会場 大通公園西8丁目広場
- 主催 ほっかいどうピースネット
北海道平和運動フォーラム
平和サミット北海道連絡会
☎011-261-6883

「チャレンジ・ザ・G8サミット、わたしたちの世界をつくろう」を合言葉に、世界に真の平和な世界をつくることを求めるピース・ウォークを行ないます。「核も戦争もない世界をつくろう、世界から貧困と差別をなくそう、子どもたちにみどりの地球を残そう」の共通スローガンで、非暴力を原則に、私たちの主張を世界に向けて発信します。

【13:00から集会】

【スピーチ（予定者）と歌】

グスタバ・アッサ（アフリカ市民委員会代表）

ウォールデン・ベロー (Focus on the Global South)

ミニー・デガワン (Indigenous Peoples Network for Change)、他

15:00からピースウォーク 約1時間

フォーラム「"援助"のおカネはどこいった？途上国の債務とG8」

- 日時 7月5日（土）9:30〜12:30
- 料金 資料代500円（逐次通訳あり）
- 会場 かでる2·7
- 主催 ジュビリーサウス−アジア太平洋債務と開発運動、ATTAC JAPAN、アジア太平洋資料センター（PARC）、聖コロンバン会、債務と貧困を考えるジュビリー九州、FDC-フィリピン、INSAFインド、 INFIDインドネシア、LDC Watch、貧困教育のための南アジア連合(SAAPE) 、CADTM
☎080-3181-1156

世界のオカネは"南"から"北"に流れている。「援助」という名で途上国に貸し付けられた借金の返済がその中心。「援助」資金で国民を抑圧する独裁者、「援助国」企業が実施する環境破壊プロジェクト、利子の為に膨れ上がる返済額‥。その「援助」の条件はこの25年間、「規制緩和」「市場開放」「民営化」「労働の柔軟化」ーあれ？これって日本のトレンド?"南"は日本の先行ってる?「食料危機」も「気候変動」も援助の結果?「援助」という名前で何が起こってきたのか、海外ゲストが話す具体的ケースを元に考えます。

市民ウィークス

貧困、人権、環境問題に関する提言ー公共サービス提供者の視点から（仮）

- **日時** 7月5日（土）10:00〜12:00
- **料金** 未　定
- **会場** 北海道自治労会館　5F大ホール
- **主催** PSI東アジア小地域事務所 ☎03-3234-3270

以下の課題について、公共サービスを提供する労働者の視点から提言をおこなうとともに、求められている役割とは何か議論する。

- ●ジェンダー平等（貧困の女性化など）
- ●グローバル経済の影響（格差の拡大、サービスの質の低下、労働の搾取など）
- ●移住労働者の権利
- ●貧困層の保健・水・電気など基礎的社会サービスへのアクセス
- ●途上国でのインフラ整備（環境や生活への配慮）

2008 生命のコンサート ～環境ミュージカル「地球は何処（いずこ）へ」～

- **日時** 7月5日（土）14:00
- **料金** 3,000円
- **会場** 札幌市生涯学習センター　ちえりあ
- **主催** NPO法人　国連クラシックライブ協会 ☎03-5775-3737 www.classiclive-un.org

あふれる海・燃える大気～青く輝く星地球を守っていくために～ そして太平洋の小さな島は消えた・・・ 地球温暖化の前に世界各国はどう手をつないだらいいのか。京都議定書のゆくえは? 直面している地球環境・気候変動の問題を世界の知識人から一般市民までが、一緒に考え行動していくには・・・

世界の女性たちと手をつなごう!

- **日時** 7月6日（日）10:00〜15:00
- **料金** 500円（昼食含む）
- **会場** 共済ビル　7F　末広の間
- **主催** 農民連女性部　他 ☎011-815-8181

持続可能で安心して暮らせる社会を、全世界の子供たちに手渡すために、みんなで話し合いましょう。海外ゲストは、チリ・スウェーデン・アメリカ・韓国・インドネシア・タイ・フィリピン・インドから予定しています。各国からの報告と、歌や踊りなどの文化行事もあります。

反サミット・反植民地主義フォーラム（提言シェルパ：鵜飼哲氏）世界の民衆（ピープル）が友になるために ―ユーラシアの東端アイヌモシリから考える―

- **日時** 7月6日（日）13:30〜17:30
- **料金** 1,000円（130名先着順）
- **会場** 札幌市教育文化会館　研修室301
- **主催** パレスチナ連帯・札幌 ☎011-882-0705

「来るべきインターナショナリズムは、可能か?」という鵜飼哲氏の提言をうけ、アイヌ、沖縄、在日、パレスチナ、アフリカ、それぞれの立場から、テーマに向けて収斂する。「反テロ戦争」と「新自由主義経済によるグローバリズム」によって圧倒的多数の人類を不幸に追いやっている先進国サミットに反対する立場から、世界の民衆が友となり手をつなぐために私たちはどう考え、どう行動したらよいかを共に探る。

「国際シンポ―自由貿易が食料・環境危機を招く!!」

- **日時** 7月6日（日）12:30〜17:00
- **料金** 800円
- **会場** 札幌エルプラザ　環境研修室
- **主催** 脱WTO／FTA草の根キャンペーン実行委 ☎03-5289-8222

いま起こっている食料危機の真の原因を明らかにし、いま何をしなければならないかを問いかけるシンポ。

【主なゲスト】
＜オーストラリア＞アダム・ウォルフェンデン（公正な貿易と投資のためのオーストラリア・ネットワーク）＜タイ＞ボンティップ・サムランジット（農村行動ネットワーク）＜フィリピン＞ジョセフ・プルガナン（フォーカス・オン・ザ・グローバル・サウス）＜韓国＞全国農民会総連盟代表 ＜インドネシア＞インドラ・ルビス（ビアカンペシーナ・アジア担当コーディネーター）＜日本＞白川祥二（北海道農民連盟書記長）

やおよろず地球まつり in さっぽろ

- **日時** 7月6日（日）11:00〜19:00 雨天決行
- **料金** 無　料
- **会場** サッポロファクトリー煙突広場
- **主催** やおよろず実行委員会 ☎0422-44-4935 http://www.takao-kenju.sakura.ne.jp/

【ライブ&トークセッション】
■出　演
ジンタらムータ
RabiRabi ×Pico
アシリ・レラ（アイヌ風の家）　他

飢餓・食糧危機セミナー

- **日時** 7月7日（月）10:00〜12:00
- **料金** 未　定
- **会場** かでる2・7 520号室
- **主催** 農民連 ☎011-721-3677

G8対抗集会

- **日時** 7月7日（月）13:00〜
- **料金** 無　料
- **会場** 大通公園6丁目広場
- **主催** 農民連 ☎011-721-3677

アジア社会運動のデモ

- **日時** 7月7日（月）15:00〜
- **料金** 無　料
- **会場** 大通公園6丁目広場
- **主催** G8サミットを問う連絡会 国際民衆連帯ワーキンググループ ☎090-2730-6365



国際シンポジウム「市民がつくる和解と平和」
～東アジアとヨーロッパにおける持続可能な平和と市民社会の役割～

- **日 時** 7月9日（水）10:00～21:00
- **料 金** 入場無料（資料代実費）
- **会 場** 札幌エルプラザ　ホール
- **主 催** 「市民がつくる和解と平和」実行委員会
  ☎011-706-4082
  http://sw2008.jp/reconciliation

過去の戦争や植民地支配によって歴史に残された傷。それを癒す作業が「和解」です。和解と平和をつくる市民の力を再発見しましょう。

【海外ゲスト】

朴元淳（韓国NGO「希望製作所」常任理事、康健（中国・北京市方元律師事務所　主任弁護士）、クリスティアン・シュタッファ（ドイツ和解NGO「行動・償いの印・平和奉仕」事務局長）、テッサ・モーリス-スズキ（オーストラリア国立大学教授）、鄭炳浩（韓国・漢陽大学校教授）

コラム2　北海道アイヌモシリの歴史

この島にいつからアイヌ民族が住み始めたのは、はっきりしませんが、アイヌ文化が成立したのは12～13世紀ではないかと言われています。その頃、アイヌの人たちは漁労や狩猟、植物採取を主な生業にし、交易も行なっていました。アイヌの人たちはこの島を「アイヌモシリ（人間の静かな大地）」と呼んでいました。

15世紀に入ると、昆布やサケ、ニシンなどの交易を目的にアイヌモシリの南部に日本人が住むようになり、アイヌ民族を支配するようになりました。この支配に対し、アイヌ民族は1456年（コシャマインの戦い）、1669年（シャクシャインの戦い）、1789年（クナシリ・メナシの戦い）と三度にわたって戦いを挑みましたが、結局は敗れ、日本人の強権的な支配の下で暮らさざるを得なくなりました。

1869年、明治新政府はアイヌモシリを「北海道」と改名し、一方的に日本の一部に組み込みました。そしてアイヌ民族の言語や生活文化を禁じ、同化政策を推し進めていきました。その結果、困窮に陥ったアイヌ民族を「保護」するために、1889年「北海道旧土人保護法」を制定しましたが、この法律は、アイヌに定着農耕を強制し、日本語による教育などを通じて日本人化を進めるものでした。この法律は、アイヌ民族から廃止の声があがっていたにもかかわらず1997年に、「アイヌ文化振興法」が成立するまで残っていました。

アイヌ民族は、「アイヌが日本の先住民族である」ことを認めるよう日本政府に対して求めてきました。しかし日本政府はこれまで、それを否定してきました。2007年9月、「先住民族の権利に関する国連宣言」が採択され、日本社会の中でもアイヌ民族の先住権を認めようという動きが強くなり、2008年6月、国会で「アイヌ民族は日本の先住民族である」ことが満場一致で決議されました。

この決議を受けて、北海道・アイヌモシリがどう変っていくのか、世界の人たちが注目しています。

コラム1　北海道アイヌモシリの人口

■人　口
560万人
（2007年4月現在）

■面　積
83,456平方キロメートル

■人口密度
72人／平方キロメートル



北海道・アイヌモシリは、日本の面積の約5分の1を占める島です。人口は、560万人（2007年4月）。日本の総人口の4.4%にあたります。

人口はこの5年間で1%ほど減少しています。人口の3分の1にあたる188万人が札幌市に集中しています。北海道・アイヌモシリには180の市町村がありますが、人口が増えているのは22市町村だけで、ほとんどの市町村では人口が減っています。その結果、札幌市とその周辺への人口の一極集中が進んでいます。

その一方で夕張市や歌志内市など旧産炭地では人口が、毎年10%近く減っています。また、人口の80%にあたる約450万人が都市部に集まり、その割合が高くなっています。

人口を年齢別に見ると、15歳未満が全体の12・8%、65歳以上が21・4%です。人口の高齢化が進むと同時に、少子化傾向も進み出生率は東京に次いで低い水準になっています。

コラム3　北海道アイヌモシリの環境

北海道・アイヌモシリは、日本の中でも豊かな自然が残っている島です。日本全体の自然林の59%が北海道に分布しています、北海道の70%が森林におおわれ、その67%が自然林だと言われています。6つの国立公園、5つの国定公園、12の道立自然公園があり、北海道全体の面積の10%を占めています。そこには山岳や湖沼、湿原、河川などがあり、たくさんの野生動物が住み、自然の美しい風景を目にすることができます。また、釧路湿原や別寒辺湿原など日本を代表する広大な湿原も数多く残っています。

しかし、このような豊かな生態系が、森林伐採や河川の直線化、ダム建設などによって深刻な危機に直面しています。いま、サンル・ダムや平取ダム、当別ダムと三つの大ダム建設計画が進められています。いずれのダムも目的がはっきりしていません。そして何より、ダム建設によって河川の生態系や生物の多様性が破壊される可能性が高いものばかりです。

20万ヘクタールあった湿原も、農地や牧草地開発、宅地化などによって、この40年間で約3分の1に減りました。森林についても、木材生産のための伐採が続けられており、法律に違反した伐採も後を絶ちません。2007年には大雪山国立公園の天然林の一部が切られ、希少動物の生息に大きな影響を与えました。北海道の豊かな自然を守ることが、いまほど重要になっている時はありません。

※6月20日現在の情報です。変更されることがありますのでウェブサイト(http://www.kitay-hokkaido.net/)でご確認ください。

オープニングシンポジウム「人々の声を世界に響かせる」

- 日時 7月6日(日)13:00〜17:00 通訳有
- 料金 無　料
- 会場 札幌コンベンションセンター特別会議場

【スピーカー】メダ・バトゥカル、クミ・ナイドゥー、ミニー・デガワン、枝廣淳子、ノエリン・カレーバ、シャバン・ムバジェ、ウォールデン・ベロー

歓迎レセプション

- 日時 7月6日(日)18:30〜20:30
- 料金 4,000円
- 会場 札幌コンベンションセンター特別会議場

アフリカンダンス・アイヌアートミュージックなどのステージパフォーマンスを予定

主催 2008年G8サミットNGOフォーラム/G8サミット市民フォーラム北海道　☎011-206-4674

NGOの政策提言:市民の声をG8サミットに

- 日時 7月7日(月)10:00〜12:30
- 料金 未　定
- 会場 札幌コンベンションセンター 104
- 主催 G8 NGO Platform Network(JANIC) ☎03-5292-2911

【スピーカー(予定)】
- ・Dennis Howlett (Make Poverty History Canada)
- ・Nasserie Carew (Interaction)
- ・Sylvain Browa (Interaction)
- ・Sergio Marelli (Associazione NGO Italiane)
- ・Ohashi Masaaki (Chairperson of JANIC)
- ・Shimosawa Takashi (Secretary General of JANIC)

途上国の貧困と債務 〜不正な債務、環境債務とは?〜

- 日時 7月7日(月)10:00〜12:30 通訳有
- 料金 無　料
- 会場 札幌コンベンションセンター 105
- 主催 ジュビリーサウス、(特活)アジア太平洋資料センター(PARC)、アタックジャパン ☎03-5209-3445(PARC)

「借りたお金は返すべき」、では「誰が何を誰から借りている?」

重い債務(=借金)を抱えた途上国。一方、南の市民社会から「私たちは何も借りていない」と。どういうことだろう?

【主なスピーカー】
Lidy B. Nacpil氏
(ジュビリーサウス:債務問題に取り組む、アジア・アフリカ・ラテンアメリカ各地域の国際的なネットワーク)

イラクの現状とG8諸国の責任と役割を問う

- 日時 7月7日(月)10:00〜12:30
- 料金 無　料
- 会場 札幌コンベンションセンター 201
- 主催 日本国際ボランティアセンター(JVC) ☎03-3834-2388

JVCとJim-Netからイラクの現状を報告し、G8諸国の責任を問い、今後のイラクに市民としてどう関わるべきかを考える。

表現アートによる環境・人権ワークショップ「2050年からのメッセージ」

- 日時 7月7日(月)10:00〜12:30
- 料金 無　料
- 会場 札幌エルプラザ環境研修室
- 主催 人身売買禁止ネットワーク ☎090-9856-5782
- 協力 財団法人日本ユニセフ協会北海道支部、国際移住機関

このワークショップでは、人身売買問題と地球環境問題のつながりを表現アートワークやビジュアル素材を通じて学び、2050年のあなたから今のあなたに向けた「あなたにできること」メッセージを作ります。

【ファシリテーター】
森田明彦(東京工業大学特任教授)

世界市民の声 〜貧困をなくすために〜

- 日時 7月7日(月)10:00〜12:30 通訳有
- 料金 無　料
- 会場 札幌コンベンションセンター特別会議場
- 主催 2008年G8サミットNGOフォーラム 貧困・開発ユニット ☎03-5292-2911

世界の貧困を終わらせるために、各国の市民社会、NGOはいま、何を求めるのか。G8の責任、ミレニアム開発目標(MDGs)、新たなる課題(食料、気候変動、革新的資金メカニズム、COPDなど)、そして市民社会の役割について、円卓形式の参加型で議論し、「札幌宣言」を採択します。

【ゲスト】ノエリン・カレーバ(エイズ支援機構・アクションエイド/ウガンダ)、熊岡路矢(JVC)ほか

FTA(自由貿易協定)と女性労働者への影響

- 日時 7月7日(月)10:00〜12:40 通訳有
- 料金 未　定
- 会場 北海道大学 学術交流会館 第3会議室
- 主催 アジア女性労働者委員会(CAW) ℡04-2949-5231

グローバリゼーションの深まりの中で、発展途上国にはFTAによるさらなる自由化の波が押し寄せています。外国資本に依存した開発政策の中で女性労働者はその先端に立たされ、グローバルな資本の動きに翻弄されてきました。こうした中で、女性たちの権利は、雇用は、命と健康は、どのように守られていくのか、議論します。



写真展示『温暖化と開発に追われるナキウサギ～氷河期の生き残り』

- **日時** 7月7日(月)13:00～15:30 通訳有
- **料金** 無 料
- **会場** 札幌コンベンションセンター 103
- **主催** ナキウサギふぁんくらぶ ☎011-281-3348

北海道の大雪山や日高の山にすむエゾナキウサギは、今、開発と温暖化の脅威にさらされ、生息地が狭まりつつあります。ナキウサギの貴重な写真とパネルの展示により、危機にあるナキウサギの実態を説明します。

世界と日本で動きだす国際連帯税(通貨取引開発税)～新しい開発資金創設と投機マネーの抑制～

- **日時** 7月7日(月)13:00～15:30
- **料金** 500円
- **会場** 札幌コンベンションセンター 201
- **主催** オルタモンド、日本リザルツ、グローバル・タックス研究会、千葉大学地球福祉研究センター ☎03-3831-4993(オルタモンド)

世界の貧困や地球温暖化に対処する資金が圧倒的に不足しているなかで、国際的に国際連帯税のひとつである通貨取引開発税が新たな資金源として注目されてきている。日本でもこの2月に超党派の「国際連帯税創設を求める議員連盟」が設立された。一方、この税が資金源ということだけでなく、原油・穀物市場での価格高騰の要因である投機マネーの抑制にもつながるのはないかという期待も高まっている。本ワークショップではこの税のエッセンスを学びつつ、その実現について討論を行う。

【主な発言者】
・上村雄彦(千葉大学地球福祉研究センター准教授)
・田中徹二(オルタモンド事務局長) 他

勝ち組でも負け組でもない、もう一つの方向とは?格差を日本と世界から考える

- **日時** 7月7日(月)13:00～15:30
- **料金** 無 料
- **会場** 札幌コンベンションセンター 105
- **主催** 日本生活協同組合連合会医療部会 ☎03-3497-9177

格差は日本にも世界にもある、でも世界を勝ち負けだけで分析するのは間違ってる!勝ち組でも負け組でもない、もう一つの方向とは?日本と世界の多彩なスピーカーがそれぞれの立場から勝ち負け以外の選択肢を考える

【コメンテータ】
特活「世界の医療団」 事務局長:プリュン・エフテル
日本生協連医療部会 事務局長:藤谷 恵三
他NGO関係者、国連機関職員、大学教員等を中心に調整中

G8と国連先住民族権利宣言

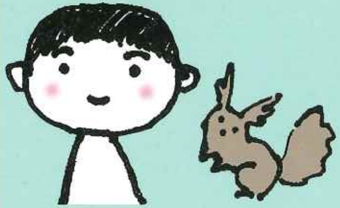
- **日時** 7月7日(月)13:00～15:30
- **料金** 未 定
- **会場** 札幌コンベンションセンター 202
- **主催** 市民外交センター ☎090-5198-6138

先住民族サミットの成果を踏まえ、気候変動政策が先住民族に与える影響や、G8のような大国による意思決定過程について、昨年採択された先住民族の権利に関する国連宣言の内容を踏まえながら、先住民族の視点を伝える。また、国会におけるアイヌ民族を先住民族と認定する決議の持つ国際的な意味を概観し、アイヌ民族の要求と、政府や市民社会に求められる対応を論じる。

【講演者(予定)】
先住民族サミット参加者、上村英明、木村真希子

世界の食糧危機:対応と解決

- **日時** 7月7日(月)13:00～15:30
- **料金** 未 定
- **会場** 札幌コンベンションセンター 106
- **主催** 食糧主権に関するアジア太平洋ネットワーク ☎03-5292-2911(JANIC)



オンダンカクサ(温暖化+格差)とG8の責任 ～バイオ燃料、森林減少対策(REDD)、資金メカニズムと公平性～

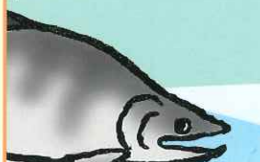
- **日時** 7月7日(月)13:00～15:30 通訳有
- **料金** 無 料
- **会場** 札幌コンベンションセンター 204
- **主催** 国際環境NGO FoE Japan ☎03-6907-7217

・オンダンカクサとは:国際環境NGO FoE Japan 小野寺ゆうり
・バイオ燃料問題におけるオンダンカクサ:バイオマス産業社会ネットワーク(BIN)泊みゆき氏
・森林減少対策(REDD)におけるオンダンカクサ:国際環境NGO FoE Japan 中澤健一
・オンダンカクサと世界銀行:Friends of the Earth US Karen Orenstein氏
・ディスカッション「気候変動問題におけるG8の責任と役割とは」:小野寺ゆうり、泊みゆき氏、中澤健一、Andrey Laletin氏(Global Forest coalition)、Karen Orenstein氏

グローバルガバナンス再考:G8サミットのアカウンタビリティを問う

- **日時** 7月7日(月)13:00～15:30
- **料金** 無 料
- **会場** 札幌コンベンションセンター小ホール
- **主催** 日本国際ボランティアセンター(JVC)、アクションエイド・インターナショナル ☎03-3834-2388(JVC)

【スピーカー(予定)】
John Samuel(Action Aid)他
JVC、ATTAC、Jubilie Southから。



 ※6月20日現在の情報です。変更されることがありますのでウェブサイト（http://www.kitay-hokkaido.net/）でご確認ください。

インフォーマルセクターの女性労働者

日時 7月7日（月）13:30〜16:00 通訳有
料金 未 定
会場 北海道大学 学術交流会館 第3会議室
主催 CAW（アジア女性労働者委員会）
℻04-2949-5231

世界的に雇用の柔軟化が進む中で、女性たちはより不安定で労働者の権利や社会的保護から排除されたインフォーマルセクターに流れ込んでいます。農村の貧困から押し出された移住労働者は、都市のインフォーマルセクターに生活の糧を求めています。しかし、女性たちも負けてはいません。各国の女性たちの経験を学びあいます。

日イ友好50周年、いま日本の援助を問い直す ～より豊かになった日本、より貧しくなったインドネシア～

日時 7月7日（月）16:00〜18:30 通訳有
料金 無 料
会場 札幌コンベンションセンター 105
主催 インドネシアの開発に関する国際NGOフォーラム（INFID）
☎03-5313-4470（NINDJA）

【スピーカー】
Dian Kartikasari（Infid副代表）、Wahyu Susilo
（Infidアドボカシー・ネットワーク担当）

インドネシアにとって最大の援助・投資国である日本は、インフラ整備やエネルギー開発など、数多くのプロジェクトをおこなってきた。それによって、インドネシアの人びとの生活は豊かになったのだろうか?実際に恩恵を受けているのは誰なのか?このセミナーでは、日本がODAなど公的資金を用いておこなってきたプロジェクトを具体例として取り上げ、人権侵害や環境破壊などをもたらす日本の援助について問い直す。

洞爺湖サミットは気候変動問題にいかに立ち向かえるか。

日時 7月7日（月）14:00〜17:00 通訳有
料金 500円
会場 札幌コンベンションセンター特別会議場
主催 2008年G8サミットNGOフォーラム環境ユニット／気候ネットワーク
☎03-3406-5180

国際的な視野から見た日本の温暖化対策の情勢と課題について報告し、今後の温暖化対策における日本と各地域と市民の今後の役割について議論します。
【主なスピーカー】オルデン・メイヤー氏（アメリカ）、浅岡美恵氏（気候ネットワーク代表）、鮎川ゆりか氏（NGOフォーラム）

ODA:aid policy in Asia

日時 7月7日（月）16:00〜18:30
料金 未 定
会場 札幌コンベンションセンター 202
主催 GCAP SENCA
(Global Call to Action against Poverty Southeast, North&Central Africa)
☎03-5484-5977（ほっとけない世界のまずしさ）



オックスファム・インターナショナル「Action Now:今すぐ世界の貧困を終わらせよう」

日時 7月7日（月）16:00〜18:30
料金 無 料
会場 札幌コンベンションセンター 104
主催 オックスファム・インターナショナル
☎03-5817-0801

世界の貧困をなくすためのオックスファムの活動に関する公開セッション。
スピーカーによるプレゼンテーションおよび参加者との質疑応答を行います。

2010年に向けたロードマップワークショップ

日時 7月7日（月）16:00〜18:30 通訳有
料金 無 料
会場 札幌コンベンションセンター 204
主催 2008年G8サミットNGOフォーラム環境ユニット（生物多様性グループ）
☎03-3769-1772

第10回生物多様性条約締約国会議が愛知県で開催される。2010年は、同条約の2010年目標の達成の有無と将来計画が議論される重要な年である。既に、様々な団体や企業、行政機関が締約国会議に向けて取り組みを検討している。しかしながら各関係者の横の連携もないことから相乗効果を上げるためにも、2010年に向けたロードマップを作り上げる必要がある。このワークショップでは、今、何が求められ、何をすべきか、ワークショップ形式でロードマップを作り上げる。



神戸で開催した市民環境サミット報告

日時 7月7日（月）16:00〜18:30 通訳有
料金 無 料
会場 札幌エルプラザ環境研修室
主催 みどり関西
☎079-444-2343

5/24-25に開催された環境イベントを報告。「みんなの地球、みんなで決めよう〜G8だけで決めないで〜」を合言葉に市民が中心となり神戸で開催された環境サミットをビデオなどで報告。

HIV/エイズに正面から向き合う：アフリカの現場からG8へ

日時 7月7日（月）16:00〜18:30 通訳有
料金 無　料
会場 北海道大学 学術交流会館 講堂
主催 （特活）アフリカ日本協議会（AJF）、北海道赤いリボンカンボジア支援の会、G8女性人権フォーラム
☎03-3834-6902（AJF）

●第1部：アフリカにおけるHIV/エイズと女性たちの取り組み（90分）
・ノエリン・カレエバ氏（ウガンダ「エイズ支援機構」（TASO）創設者）・泉かおり氏（国連食糧農業機関（FAO）、北海道赤いリボンアフリカ支援の会）
・岸田袈裟氏（（特活）少年ケニアの友）＝交渉中＝
●第2部G8市民社会はいかにアフリカのHIV/エイズ問題と向き合えるか（60分）
・サラ・パテルリーニ氏（イタリア「保健教育・保健技術協力センター」（CESTAS））
・会場からの質疑応答・意見交換

北海道発、世界の未来

〜北海道・アイヌモシリに、地球環境と自立の大きな一歩を刻もう〜

日時 7月7日（月）18:30〜21:00 通訳有
料金 無　料
会場 札幌コンベンションセンター特別会議場
主催 G8サミット市民フォーラム北海道
☎011-206-4674

【ゲスト】
ミニー・デガワン（フィリピン）
未定（ピア・カンペシーナ）
レイモンド・エップ（メノビレッジ）
黒沢信道（トラストサルン釧路、獣医）
【コーディネーター】
鈴木亨（北海道グリーンファンド）

日本の大学生の声を届けるために ～早稲田大学ボランティアセンターの取り組み～

日時 7月7日（月）16:00〜18:30
料金 無　料
会場 北海道大学 学術交流会館 第2会議室
主催 WAVOC（早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター）
☎03-3203-4192

早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンターの取り組みを紹介し、所属する学生による国内外のボランティア活動より発信された「大学生によるメッセージを届ける」セッションとする。ボランティアセンター主催プロジェクトは、エイズなど人権、環境など様々な分野での学生主体の活動であり、実際に活動する学生とアドバイスを行う教員の2名が発表を行う。

【発表者】
兵藤智佳（早稲田大学ボランティアセンター助教）
後藤涼子（早稲田大学ボランティアセンター所属学生　早稲田大学教育学部4年）

プラン・ジャパン報告会「若者が変える、ケニアの未来」

日時 7月7日（月）18:30〜20:00 通訳有
料金 無　料
会場 札幌コンベンションセンター小ホール
主催 財団法人 日本フォスター・プラン協会（プラン・ジャパン）
☎03-5481-6100

ケニアから来日するスタッフとユースによる、国際NGOプランのプロジェクト報告　～環境保護・貧困・エイズなどに取り組む青少年の育成～。ケニア東部のエンブ地域で実施されているこのプロジェクトでは、10代から30代前半の若者による75の青少年グループが活動しています。会場では、途上国の子どもたちが描いた絵画エッセイ「僕・私が世界の大統領になったら」もご紹介します。

北海道洞爺湖サミットへの提言：基層的な医療の無料診療を！

日時 7月7日（月）16:00〜18:30
料金 無　料
会場 北海道大学 学術交流会館 第3会議室
主催 世界の医療団（特定非営利活動法人 メドゥサン・デュ・モンド　ジャポン）
☎03-3585-6436

毎年1億人が必要な基礎的な医療の治療費のために、貧困層となってしまうという報告があります。来る7月の洞爺湖サミットで世界の医療団はサミットのリーダーたちに、途上国の市民へ基礎的な医療へのアクセスを確保したい国が実行できるように、曖昧さを残すことなく再確認すると共に、患者が治療費を払わなくてすむということを明白に言及するよう促します。

食糧危機 ～国際金融機関と重い債務負担が生み出した危機～

日時 7月7日（月）19:00〜21:00 通訳有
料金 無　料
会場 札幌コンベンションセンター 103
主催 ジュビリーサウス、（特活）アジア太平洋資料センター（PARC）
☎03-5209-3445（PARC）
http://www.jubileesouth.org/

様々な原因がからみあって現在の食糧危機が起こっている。これまでの国際金融機関が「指導」してきた途上国の農業・経済のシステムも、今回の食糧危機と深くかかわりあっている—南のNGOからみた食糧危機。
【主なスピーカー】「アフリカから見た食糧危機」Demba Dembele氏（セネガルARCADE代表）、「最貧国の現状」Arjun Karki 氏（ネパールLDCWatch代表）、他

インド・バングラデシュ報告会&物産展示

日時 7月7日（月）17:00〜18:30
料金 300円
会場 札幌コンベンションセンター 103
主催 チーム　ピース　チャレンジャー
☎047-332-0706

インド・バングラデシュでの現地活動報告をパワーポイントで行なう。
【ボランティア・支援活動】
・ストリートチルドレン支援教会および自立支援センター
・村の子どもたちのための私立学校
・マザーハウス
【国際交流】
・インド・バングラデシュでの女性国会議員との交流会開催
【フェアトレード】
・インド・バングラデシュ物産展示

現地のコーヒー・紅茶を飲みながら、参加者との交流会



※6月20日現在の情報です。変更されることがありますのでウェブサイト(http://www.kitay-hokkaido.net/)でご確認ください。

大きな地図の上に乗って世界の現状を体感しよう! ～エンディング・ハンガー・ゲーム～

- 日時 7月7日(月)19:00～21:00
- 料金 無 料(要申込)
- 会場 札幌コンベンションセンター 104
- 主催 特定非営利活動法人 ハンガー・フリー・ワールド ☎03-3261-4700 ☎070-6665-8966(当日)

飢餓が原因で亡くなる子ども──5秒に1人

エンディング・ハンガー・ゲームは、大きな世界地図の上で12の国や地域の住民になりきって、世界の現状を体感する参加型ワークショップです。世界では十分な食べ物が生産されているのに、飢餓が終わらないのはなぜ?どうすれば現状を変えることができるの?先進国、途上国、そしてあなたにできることを、ゲームを通じて考えてみてください。

G8サミットに向けたユースワークショップ ～温暖化防止・生物多様性の保全にむけて。ユースの力が世界を動かす～

- 日時 7月7日(月)19:00～21:00 通訳有
- 料金 無 料
- 会場 札幌コンベンションセンター 202
- 主催 国際青年環境NGO A SEED JAPAN／Japan Youth G8 Project ☎03-5366-7484

G8サミットに向けて、北海道に集まってきた日本と世界のユースが、問題の報告を行います。問題解決にむけたそれぞれの活動と思いを共有し、持続可能な世界にむけてユースの声を発信します。日本と世界のユースを集めた開催したWorld Youth Forum(http://www.youthsummitjapan.com)の報告・温暖化の被害を目の当たりにしてきた「北極青年大使」からの報告を予定しています。

世界から貧困をなくそう! ミレニアム開発目標(MDGs)達成のために私たちができること

- 日時 7月7日(月)19:00～21:00 通訳有
- 料金 無 料
- 会場 札幌コンベンションセンター 105
- 主催 特定非営利活動法人 ほっとけない世界のまずしさ ☎03-5484-5977

世界の貧困を2015年までに半分に減らすことを誓った2000年のミレニアム開発目標(MDGs)を達成するには、先進国政府と先進国に住む私たちも責任を持って行動することが必須です。今年はMDGs達成年までのちょうど中間点にあたり、今こそ私たちの行動が求められています。世界中の全ての人が等しく、教育、保健、医療、食料、水・衛生などにアクセスし、尊厳を持って生きられるようになるために、日本の私たちは何が出来るでしょうか?国連ミレニアムキャンペーンの副ディレクター(アジア・太平洋担当)であるミナー・ピンプル氏の元気なトークとともに、このテーマを参加者とともに掘り下げます。

世界七夕アクション&国際ボランティア・フェスタ

- 日時 7月7日(月)19:00～21:00 通訳有
- 料金 300円(資料・ドリンク代)
- 会場 札幌コンベンションセンター204
- 主催 NICE(日本国際ワークキャンプセンター)、HIF(北海道国際交流センター)、CCIVS(国際ボランティア活動調整委員会)、NVDA(アジア・ボランティア発展ネットワーク) ☎0138-22-0770(HIF)

七夕の夜、ステキな地球色のひと時を過ごしませんか?

1)**世界七夕アクション**:短冊に「温暖化防止・私の行動!」を書いて頂きます。世界中から集まった短冊と共に世界各地で展示されます。

2)**国際ボランティア活動の紹介**:G8各国やインドネシアのNGOリーダーも出演して、環境保護や教育・文化・開発など、誰でも参加できる活動をご紹介。

3)**地球文化体験**:各国のゲームやダンス、お茶やお菓子等を五感で楽しめます。

11

パレスチナの声を北海道に! ―世界の難民の4人に1人はパレスチナ人です。―

- 日時 7月7日(月)19:00～21:00
- 料金 無 料
- 会場 札幌コンベンションセンター 201
- 主催 特定非営利活動法人 パレスチナ子どものキャンペーン ☎03-3953-1393

世界の難民の4人に1人はパレスチナ人です。難民となってから60年が過ぎ、その状況はますます厳しくなってきています。現地の状況を映像を交えて紹介しながら、パレスチナ難民のことを考える参加型ワークショップです。

世界は9条を選び始めた

- 日時 7月7日(月)19:00～21:00 通訳有
- 料金 無 料
- 会場 札幌エルプラザ環境研修室
- 主催 ピースボート ☎03-3363-7561 グローバル9条キャンペーン

今年5月に開催され、世界中から3万人の人々が集まった「9条世界会議」の報告を行う。

【発言者】

川崎哲(日本)

メレディス・ジョイス(オーストラリア)、他

庄野真代&鈴木一平によるオルタナティブ・コンサート

- 日時 7月7日(月)19:00～21:00
- 料金 無 料
- 会場 クリスチャンセンター
- 主催 特定非営利活動法人 国境なき楽団 ☎03-3462-2007

NPO法人 国境なき楽団の代表である歌手の庄野真代と、北海道で活躍するアーティストの鈴木一平によるアコースティック・コンサート。

音楽でできるは、人々の心をつなぐこと。世界にたったひとつのこの地球がいつまでも健やかであるように・・・、ひとりひとりの声が重なり、想いが広がる瞬間を参加者とともに創ります。音楽のある空間・時間の中で、誰もが未来へのメッセンジャーなのだと感じること、それがオルタナティブ・コンサート!



「地球のステージ ありがとうの物語」上映会

日時 7月7日(月)19:00〜21:00 通訳有
料金 大人800円・学生500円
会場 北海道大学 学術交流会館 講堂
主催 地球のステージ ありがとうの物語 上映実行委員会
☎080-6092-3144

劇場未公開「地球のステージ ありがとうの物語」を上映します。
医師・桑山紀彦氏が子どもたちの輝くいのちを伝え続ける「地球のステージ」。その活動を追ったドキュメンタリーが映画になりました。東ティモール、フィリピン、カンボジア、クロアチア、パレスチナ。彼らの声を響かせるために、ピースメッセージを募集しています。北海道で初の上映!すべての人達が安心して暮らすことのできる平和な地球のために、市民サミットの場で一緒に観ませんか?

みんなで作ろう手作りキルト!ー妊娠・出産で亡くなるお母さんを減らすため、今、ひとりひとりができること。

日時 7月8日(火)10:00〜12:30
料金 無 料
会場 札幌コンベンションセンター 201
主催 (財)ジョイセフ(家族計画国際協力財団)
☎03-3268-5875

途上国では1分間に一人の女性が妊娠・出産が原因で亡くなっています。妊産婦と生まれてくる赤ちゃんの命を救うために私たちは何ができるでしょうか。イベントでは、妊娠・出産が原因で亡くなった女性への追悼の思いと安全な妊娠・出産への願いを込めて作られたキルトを展示します。また、参加者のみなさんと一緒にキルトを作り、札幌から世界へ安全な妊娠・出産を願うメッセージを発信していきます。途上国の女性の現状とNGOの取り組みについても写真で紹介します。

「国内から世界は変えられる」〜グローバルイシューとNGOの取り組み〜

日時 7月7日(月)19:00〜21:00 通訳有
料金 無 料
会場 北海道大学 学術交流会館 第3会議室
主催 日本リザルツ
☎03-6439-1864

本年は5年に一度開催のアフリカ開発会議、G8が共に開催され日本政府のリーダーシップが問われる重要な1年である。日本にある国内・国際NGOの取り組み、また日本で山積している問題や、日本がすでに克服してきた問題を通して世界に貢献できることを参加団体、ゲストスピーカーそれぞれの見解を交え提言する機会としたい。

GCAPセッション「2008:a chance for action against global poverty」

日時 7月8日(火)10:00〜12:30
料金 無 料
会場 札幌コンベンションセンター小ホール
主催 GCAP
☎03-5817-0801
(オックスファム・ジャパン)

GCAP(ジーキャップ:貧困をなくすためのグローバル・コール)による公開セッション。
スピーカーによるプレゼンテーションおよび参加者との質疑応答を行います。

夕張から考える—— 債務と貸し手の責任を問う

日時 7月8日(火)10:00〜12:30 通訳有
料金 500円
会場 札幌コンベンションセンター 104
主催 さっぽろ自由学校「遊」
☎011-252-6752
Jubilee South APMDD

北海道・夕張市の「財政破綻」はなぜ起きたのか。その原因を歴史をさかのぼって考え、お金を貸し付けてきた側の責任を検証する。
同時に、いま夕張で何が起きているか、その現実についても考える。そして、この「夕張」問題を、南の人びとが経験してきた債務問題と重ねて考え、南の人たちの債務帳消し運動から私たちが何を学べばいいのかについて明らかにする。
【スピーカー】リディ・ナクピル(Jubilee South)、西村宣彦(北海学園大学)、本田雅和(朝日新聞社(予定))

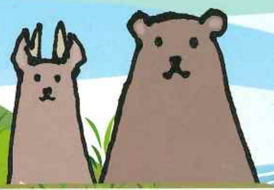
世界を変えるキャンペーンワークショップ 〜日本からイタリアへ〜

日時 7月8日(火)10:00〜12:30 通訳有
料金 無 料
会場 札幌コンベンションセンター特別会議場
主催 特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター(JANIC)
協力 2008年G8サミット NGOフォーラム・キャンペーンチーム
☎03-3202-7863

キャンペーン活動と地球規模課題の「つながり」がテーマです。日本と世界のキャンペーン活動について、地球規模の問題の「つながり」について理解を深めます。パネルディスカッションと参加型のワークショップを行います。

先進国・途上国のFTA(自由貿易協定)を考察する:アセアンと日本

日時 7月8日(火)10:00〜12:30
料金 未 定
会場 札幌コンベンションセンター 105
主催 食糧主権に関するアジア太平洋ネットワーク
☎03-5292-2911



※6月20日現在の情報です。変更されることがありますのでウェブサイト（http://www.kitay-hokkaido.net/）でご確認ください。

誰だって平和に生きたい

- 日時　7月8日（火）10:00〜12:30
- 料金　未　定
- 会場　札幌コンベンションセンター 204
- 主催　2008年G8サミット NGOフォーラム人権・平和ユニット ☎03-3363-7561

人権・平和の視点からG8サミットの議題やG8回債のあり方を問う。

【発言者】
- ・川崎哲（ピースボート）
- ・高橋清貴（JVC）、他

クロージング・シンポジウム「世界は、きっと、変えられる」

- 日時　7月8日（火）14:00〜16:30 通訳有
- 料金　無　料
- 会場　札幌コンベンションセンター特別会議場
- 主催　2008年G8サミットNGOフォーラム、G8サミット市民フォーラム北海道 ☎011-206-4674

【スピーカー】
- ・星野昌子（2008年G8サミットNGOフォーラム代表）

他多数の予定



G8市民メディアセンター

6月30日から7月10日まで

札幌市内に3ヶ所の市民メディアセンターが開設されます。市民メディア記者の取材・発信の拠点となるほか、NGO／市民団体による記者会見場が開設されます。

- ◆G8市民メディアセンター札幌実行委員会 http://cmcsapporo.org/
- ◆G8メディアネットワーク http://g8medianetwork.org/

- ★1 午前9時〜午後9時
- ★2 事前登録による団体使用のみ
- ★3 午前9時〜午後5時（事前登録者は24時間作業が可能）

G8市民メディアセンターMAP



- ★1 **市民メディアセンター北海道大学**
  札幌市北区北8条西7丁目 北海道大学クラーク会館内（札幌駅下車徒歩10分）
- ★2 **市民メディアセンター西18丁目**
  札幌市中央区北3条西17丁目2-36（東西線西18丁目駅下車徒歩10分）
- ★3 **市民メディアセンター天神山**
  札幌市豊平区平岸2条18丁目1-2 旧天神山国際ハウス内（南北線澄川駅下車徒歩10分）

市民G8ウィークス、市民サミット2008に協賛・助成いただいている企業・団体

（50音順・6月20日現在）

秋山物流サービス株式会社
株式会社アシスト
株式会社アレフ
株式会社イーライフ
株式会社ウイング
うしろ木クリニック
特定非営利活動法人NPO推進北海道会議
財団法人大竹財団
農事組合法人　鴨川自然王国
株式会社協和エクシオ
特定非営利活動法人国連クラシックライブ協会
財団法人札幌国際プラザ
特定非営利活動法人札幌チャレンジド
沙流川を守る会
特定非営利活動法人参加型システム研究所
シアターキノ
自治労北海道本部
株式会社シティリンクス
株式会社昭和ビル
真如苑
生活クラブ生活協同組合北海道
セブン・イレブンみどりの基金
株式会社セリオむすめや
大松株式会社
株式会社千野米穀店北32条店
寺岡ファシリティーズ株式会社
日興コーディアル証券株式会社札幌支店
ぬくもりの宿ふる川
株式会社ノースプラン
株式会社バイオラファー
ふぇみん婦人民主クラブ
「平和で公正な世界を」サミット道連絡会
株式会社宝石の玉屋
特定非営利活動法人北海道NPOサポートセンター
特定非営利活動法人北海道NPO越智基金
北海道キヨスク株式会社
北海道大学サステナビリティ学教育研究センター
サステナビリティ・ガバナンス・プロジェクト
北海道平和運動フォーラム
北海道マツダ販売株式会社
株式会社ライズ
連合北海道

「市民G8ウィークス」
Sapporo People's Weeks on G8
2008年6月発行

<編集・発行>G8サミット市民フォーラム北海道
〒060-0061　札幌市中央区南1条西5丁目愛生舘ビル402号室
URL／http://www.kitay-hokkaido.net/ Eメール／08summit.h@gmail.com
<表紙デザイン>フジワラトシカズ
<制作・印刷>株式会社クルーズ

市民G8ウィークスの詳しい情報はこちらへ

http://www.kitay-hokkaido.net

Hokkaido Peoples' Forum on G8 Summit

G8サミット市民フォーラム北海道

問合せ先 ▶ G8サミット市民フォーラム北海道

060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目愛生舘ビル402号室

TEL 011-206-4674・FAX 011-242-6077・08summit.h@gmail.com

後援：札幌市